

経済学部A方式 I 日程・社会学部A方式 I 日程・現代福祉学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～16	日 本 史	18～36
世 界 史	38～53	地 理	54～62
数 学	64～69		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - ・解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - ・解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - ・解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

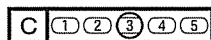
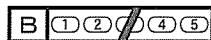
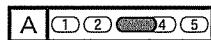
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

問4 文中の (3) に入るもっとも適切な語句を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 国司 イ 郡司 ウ 里長 エ 国造

問5 下線部(b)の説明として誤っているものを、以下のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合には、オをマークせよ。

ア 健児は、国府の警備や国内の治安維持にあたった。

イ 健児は、徳政相論が裁定されて蝦夷との戦争および都の造営の停止が決められたあとに組織された。

ウ 健児は、一般民衆から徴発する兵士の質が低下したことを受けて組織された。

エ 健児には弓馬にたくみな者が採用された。

B 9世紀後半になると、地方豪族や有力農民は周辺の弱小農民を取り込み、自ら経営する私営田を広げていった。地方豪族などは国司の支配にしばしば反抗するようになり、武装して国司を襲撃する事件さえおきた。朝廷は武力をもつ貴族を派遣してこの鎮圧をはかった。また、その一族を朝廷や摂関家などの警備にもあたらせた。これらの貴族は武芸を職能とするようになり、武士とよばれるようになった。

地方の反乱を鎮圧するために派遣された下級貴族のなかには、鎮圧後も都に帰らず、地方に土着して有力な武士となるものも現れた。これらの武士たちは、やがて連合体をつくるようになり、大きな武士団が成長しはじめた。

武士の家は主人を中心に形成され、その家の一族である (4) や従者である (5) を率いて、たがいに闘争を繰り返した。武士は館をかまえ、その周辺に (6) などとよばれる直営地を設けて、隷属身分の (7) にこれを耕作させた。戦闘を生業とする武士にとって武芸の鍛錬はきわめて大切な日課だった。鎌倉時代になると、騎射三物^(c)とよばれる武芸鍛錬が盛んにおこなわれるようになった。

院政期、白河上皇は、畿内や近国の武士を院の御所に (8) として組織

日本史

し、独自の軍事力をもった。この時期にはまた、有力な寺社が莊園領主として独自の莊園群を領有し、大きな勢力を持つようになった。なかでも南都・北嶺(d)(e)などの有力寺院は、僧兵を組織し、院や朝廷などにたびたび強訴した。(f)

問6 文中の ～ に入るもっとも適切な語句を、以下のア～コからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。選択肢は一度しか使用できない。

ア 郎党 イ 寄子 ウ 下人 エ 家子 オ 下司
カ 作人 キ 名代 ク 門田 ケ 公営田 コ 名田

問7 下線部(c)の騎射三物について、これにあてはまらないものはどれか。以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 犬追物 イ 流鏝馬 ウ 卷狩 エ 笠懸

問8 文中の に入るもっとも適切な語句を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 館侍 イ 滝口の武者 ウ 西面の武士 エ 北面の武士

問9 下線部(d), (e)は、どの寺をさすか。もっとも適切なものを、以下のア～クからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 興福寺 イ 薬師寺 ウ 法勝寺 エ 法隆寺
オ 東大寺 カ 延暦寺 キ 金剛峰寺 ク 室生寺

問10 下線部(f)に関連する説明として誤っているものを、以下のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合には、オをマークせよ。

- ア 僧兵は徒党を組んで都に押し入ったが、武器はもっていなかった。
- イ 僧兵は神輿をかついで強訴することがあった。
- ウ 白河上皇は、仏教を信仰していなかったために強訴された。
- エ 朝廷は神仏の威を恐れて強訴をおさえられず、武士を警護や鎮圧にあたらせた。

C 1185年、源頼朝は後白河法皇にせまり、諸国に守護を、荘園や公領には地頭を任命する権利を獲得した。この守護・地頭は軍事・警察権を執行する職務であり、これらの職務には、将軍と主従関係を結んだ武士である御家人が任命された。御家人は将軍からの御恩に対し、従者として将軍に奉公した。この当時の武士は (9) を中心に武士団を組織しており、鎌倉幕府の政治・軍事体制はこの組織にもとづいていた。

鎌倉時代中後期になると、中小御家人の多くが没落していく一方で、徒党を組み大きな武士集団をつくって、年貢の納入を拒否し、港湾や荘園の倉庫を襲うものもあらわれた。彼らは (10) とよばれた。(11) から即位した後醍醐天皇が挙兵を企てたが失敗に終わり、1331年に隠岐に流されたとき、後醍醐天皇の皇子や (12) らは、(10) などの反幕勢力を結集して蜂起した。京都を制圧した足利尊氏が1336年に光明天皇を立てると、京都を逃れた後醍醐天皇は正統の皇位にあることを主張した。ここから約60年にわたる南北朝の動乱がはじまった。この動乱のなかで地方武士の力が増大してくると、幕府は地方武士を動員するために守護の権限を大幅に拡大した。守護はこれらの権限を利用して領国支配の力を強め、守護大名に成長していった。一方、同じ時期、地方の地頭・荘官・有力名主らを中心とした中小武士団も活躍した。その統率者は (13) とよばれた。

室町時代末期には、戦国時代の幕開けとなる応仁の乱が1467年に始まったが、対峙した東西両軍は、京都を主な戦場にして、全国の守護大名や (13) を

日本史

集めて戦った。この戦闘は11年続き、主戦場となった京都は焼け野原となった。
この頃には、徒歩で軍役に服す雑兵が戦闘でさかんに活躍した。彼らのことを
^(k)
〔14〕とよぶ。

問11 文中の〔9〕～〔14〕に入るもっとも適切な語句を、以下のア～ソからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。選択肢は一度しか使用できない。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ア 沙汰人 | イ 寄子 | ウ 国侍 | エ 国人 |
| オ 屯田兵 | カ 足軽 | キ 寄親 | ク 悪党 |
| ケ 棟梁 | コ 惣領 | サ 持明院統 | シ 大覚寺統 |
| ス 長崎高資 | セ 楠木正成 | ソ 北条時行 | |

問12 下線部(g)の説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合には、オをマークせよ。

- ア 御家人が担う軍役は、武士団の統括者が一門の庶子にこれを割り当てた。
イ 西国御家人の多くは守護を通じて御家人として登録された。
ウ 御家人による奉公のなかには、朝廷を警護する仕事は含まれていなかった。
エ 源頼朝は主として東国出身の有力御家人を守護に任命した。

問13 下線部(h)に関連する説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合には、オをマークせよ。

- ア 蒙古襲来時の軍役は大きな負担であったが、御家人への恩賞は不十分だった。
- イ 幕府は窮乏する御家人を救うために徳政令をだし、御家人に所領の売買を認めた。
- ウ 御家人のなかには所領を質に入れたり、売ったりするものがあらわれた。
- エ 御家人たちの多くは、分割相続の繰り返しによって所領が細分化されてしまった。

問14 下線部(i)について、室町幕府が守護に新たに与えた権限として正しいものを、以下のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

- ア 領国内の荘園や公領から一段あたり5升の加徴米を徴収する権限
- イ 領国内の荘園や公領からの年貢の半分を徴収する権限
- ウ 領国内での刈田狼籍を取り締まる権限
- エ 領国内の謀叛人・殺害人を逮捕する権限

問15 下線部(j)の説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合にはオをマークせよ。

- ア 彼らは、守護の上からの支配にしばしば抵抗した。
- イ 彼らは、自らすすんで守護の家来になることもあった。
- ウ 彼らは、自主的に相互間の紛争を解決することもあった。
- エ 彼らは、一揆を結成することがあった。

日本史

問16 下線部(k)に関連する説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合にはオをマークせよ。

ア 彼らは軽装で機動力に富んでいた。

イ 彼らのなかには、生活のために傭兵として戦闘に参加したものもいた。

ウ 彼らは応仁の乱に武士として参加し、放火や略奪は行わなかった。

エ 戦闘で鉄砲が使用されるようになると、このような雑兵が鉄砲隊に編成されることもあった。

〔Ⅱ〕 次のA, B, Cを読んで, 以下の問いに答えよ。

A 江戸時代初頭1615年から1644年ごろは, 文化に新しい進展があった。この時代の文化は 文化と呼ばれた。絵画では の大徳寺方丈襖絵, 建築では池の周辺に趣向を凝らした茶室などを配した回遊式庭園をもつ桂離宮 がつくられた。

朝鮮人陶工により登窯や絵付けの技法が伝えられ, 九州・中国地方の各地で陶磁器生産が始まった。肥前の , 筑前の などである。また上絵付の技法が工夫され赤絵と呼ばれる技法が生まれた。

問1 下線部(a)の年にあった出来事として正しいものを, 以下のア～エから一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 福島正則が武家諸法度違反で改易となった。
- イ 一国一城令が制定された。
- ウ イギリスが平戸に商館を置いた。
- エ 幕府直轄領に禁教令が出された。

問2 文中の ・ に入るもっとも適切な語句の組合せを, 以下のア～エから一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 寛永 ・ 狩野探幽
- イ 桃山 ・ 長谷川等伯
- ウ 寛永 ・ 狩野永徳
- エ 桃山 ・ 俵屋宗達

問3 下線部(b)の建築様式として正しいものを, 以下のア～エから一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 切妻造 イ 権現造 ウ 寄木造 エ 数寄屋造

日本史

問4 文中の (3) ・ (4) に入るもっとも適切な語句を、以下のア～コからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 備前焼 イ 清水焼 ウ 薩摩焼 エ 八代焼 オ 有田焼
カ 高取焼 キ 越前焼 ク 萩焼 ケ 瀬戸焼 コ 常滑焼

問5 下線部(c)の説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 一度焼いた陶器の上に顔料で絵柄を描き、再度焼き上げる。
イ 赤が基調色となる。
ウ 酒井田柿右衛門が完成させた。
エ 色絵花鳥文深鉢が伝えられている。

B 17世紀末から18世紀はじめに、公家・僧侶・武士や特権的な町人などの富裕層だけではなく、一般の町人や地方の商人、有力百姓に至るまで多彩な文化の担い手が現れた。文芸では、大坂の町人である井原西鶴が浮世草子で現実の世相を描いた。武士出身の近松門左衛門は、現実社会の義理と人情の狭間で葛藤する人びとの姿を脚本によって描いた。絵画では、大和絵系統の土佐派から分かれた一派が幕府の御用絵師となった。

宋代に朱熹により体系化された儒学は朱子学とよばれ、幕藩体制の安定とともに、封建体制を維持する教学として幕府や藩で重んじられた。朱子学は大義名分論の思想のもとに君臣上下の秩序を重視した。一方、孔子や孟子の原典に学ぼうとする (5) 派の (6) は朱子学を攻撃し『 (7) 』を著したが、後に幕府により赤穂に流された。享保の改革で政治顧問の役割を果たした荻生徂徠の門人 (8) は、武士も商業を行い、専売制度により利益を上げるべきと『 (9) 』で説いた。

問6 下線部(d)の説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1682年に『好色一代男』を著した。
- イ 談林派の俳諧を学び、1684年には一昼夜に2万3,500句の俳諧を詠んだという。
- ウ 1688年に武家物とされる『日本永代蔵』を著した。
- エ 1692年に『世間胸算用』を著した。

問7 下線部(e)の作品に関する説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 世話物の作品として『冥途の飛脚』がある。
- イ 世話物の作品として『心中天網島』がある。
- ウ 『国性(姓)爺合戦』は南宋末期の遺臣鄭成功をモデルとした時代物作品である。
- エ 『曾根崎心中』の口上番付(『牟芸古雅志』)には辰松八郎兵衛が人形を使って演じている様子が示されている。

問8 下線部(f)に該当する人物として正しいものをI群のア～オ、その作品として正しいものをII群のア～オからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

I群

- | | | |
|--------|---------|--------|
| ア 住吉具慶 | イ 尾形光琳 | ウ 久隅守景 |
| エ 円山応挙 | オ 本阿弥光悦 | |

II群

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ア 紅白梅図屏風 | イ 雪松図屏風 | ウ 洛中洛外図巻 |
| エ 見返り美人図 | オ 燕子花図屏風 | |

日本史

問9 下線部(g)に関連する儒学者とその著作の組合せとして誤っているものを、以下のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合には、オをマークせよ。

- ア 林羅山・林鶯峰(峯) - 本朝通鑑 イ 山崎闇斎 - 垂加神道
ウ 雨森芳洲 - 日朝関係 エ 熊沢蕃山 - 大学或問

問10 文中の (5) ～ (9) に入るもっとも適切な語句を、以下のア～ツからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 京学 イ 堀川学 ウ 陽明学 エ 古学
オ 国学 カ 護園学 キ 野中兼山 ク 中江藤樹
ケ 伊藤仁齋 コ 太宰春台 サ 木下順庵 シ 山鹿素行
ス 慎思録 セ 政談 ソ 経済録 タ 翁問答
チ 論語古義 ツ 聖教要録

C 江戸中期には広く庶民文化が花開いた。浄瑠璃では竹田出雲(2世)が出てすぐれた作品を残した。浮世絵は、絵本や挿絵として描かれたが、18世紀半ばに一枚刷りの多色刷浮世絵版画として (10) が完成させた。また、庶民の旅行先として伊勢神宮や讃岐の金毘羅宮、信濃の善光寺などは全国から多数の参詣者を集めた。富士山や御嶽などの山岳信仰もさかんになり、 (11) が組織され、集団で登山することもなされた。文芸は貸本屋の普及もあり、広く民衆に親しまれた一方、洒落本『仕懸文庫』の作家である (12) や黄表紙『 (13) 』の作者の恋川春町は厳しく処罰された。

江戸後期には、すぐれた歌舞伎や狂言が人気を得て、歌舞伎をまねた村芝居⁽¹⁾(地芝居)も各地で行われ村人の貴重な娯楽の場となっていた。このころ蘭学の隆盛とともに西洋画も制作された。司馬江漢は (14) に学び銅版画を創始した。

問11 下線部(h)の説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 近松半二は『仮名手本忠臣蔵』などの作品を残した。

イ 人形浄瑠璃は、三味線を伴奏に浄瑠璃語りに合わせて人形を操り演じられる。

ウ 一中節、常盤津節、清元節などが起こった。

エ 歌舞伎に圧倒され、人形操りから離れて座敷で歌う唄浄瑠璃の方向に進んだ。

問12 文中の (10) に入るもっとも適切な人物を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 喜多川歌麿 イ 鈴木春信 ウ 東洲斎写楽 エ 歌川広重

問13 文中の (11) に入るもっとも適切な語句を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 座 イ 結 ウ 講 エ 問

問14 文中の (12) に入るもっとも適切な人物を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 大田南畝 イ 山東京伝 ウ 柄井川柳 エ 石川雅望

問15 文中の (13) に入るもっとも適切な作品を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 金々先生栄花夢 イ 江戸生艶気樺焼

ウ 雨月物語 エ 菅原伝授手習鑑

日本史

問16 下線部(i)に関連する説明として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 盗賊を主人公とした作品で人気を博した河竹黙阿弥がいる。
- イ 『東海道四谷怪談』は鶴屋南北の作品である。
- ウ 9代目市川團十郎らが活躍し、「団菊左時代」とよばれた。
- エ 7代目市川團十郎や尾上・沢村・中村らの人気役者が演じていた。

問17 文中の (14) に入るもっとも適切な人物を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 亜欧堂田善
- イ 平賀源内
- ウ 杉田玄白
- エ 小野田直武

〔Ⅲ〕 次のA, B, Cの史料や解説文を読んで、以下の問いに答えよ。なお、史料は原文の表記を一部改めたところがある。

A 第一号 (前文略)

第一条 支那国政府ハ、 国ガ山東省ニ関シ条約其他ニ依リ支那
(a)
 国ニ対シテ有スルー一切ノ権利利益譲与等ノ処分ニ付、日本国政府ガ
 国政府ト協定スベキ一切ノ事項ヲ承認スベキコトヲ約ス……

第二号 日本国政府及支那国政府ハ、支那国政府ガ 及
 ニ於ケル日本国ノ優越ナル地位ヲ承認スルニヨリ、茲ニ左ノ條款ヲ締約
 セリ

第一条 両締約国ハ、 租借期限竝 及安奉兩鉄道各期
 限ヲ何レモ更ニ九十九ケ年ヅツ延長スベキコトヲ約ス……

第五号

一、中央政府ニ政治財政及 顧問トシテ有力ナル日本人ヲ傭聘セ
 シムルコト

問1 文中の ～ に入るもっとも適切な語句を、以下のア～ソからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。選択肢は一度しか使用できない。

- | | | | |
|---------|---------|---------|------|
| ア 農政 | イ 軍事 | ウ 教育 | エ 独逸 |
| オ 英吉利 | カ 合衆国 | キ 旅順大連 | ク 奉天 |
| ケ 長春 | コ 台湾 | サ 南満州 | シ 満州 |
| ス 東部内蒙古 | セ 西部内蒙古 | ソ 東部外蒙古 | |

問2 この史料の要求にもとづく条約が成立した年を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ア 1911年 | イ 1914年 | ウ 1915年 | エ 1921年 |
|---------|---------|---------|---------|

日本史

問3 この史料の要求に関する承認を撤回したいという中国の主張が、パリ講和会議で拒否されたことによって起きた出来事を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合は、オをマークせよ。

- ア 五・四運動
- イ 中国国民党と中国共産党の内戦
- ウ 三・一独立運動
- エ 辛亥革命

問4 この史料の第二号は、日本が他国から継承した租借期限の延長を求めるものである。権益を引き継いだ国名として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

- ア イギリス
- イ ドイツ
- ウ ロシア
- エ フランス

問5 この史料の要求がなされた際の、下線部(a)を主導した人物として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

- ア 段祺瑞
- イ 張作霖
- ウ 蔣介石
- エ 袁世凱

問6 この史料の要求にもとづく条約締結交渉を推し進めた時の、日本側の内閣総理大臣として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

- ア 寺内正毅
- イ 西園寺公望
- ウ 原敬
- エ 加藤高明

B 第一条 本法ニ於テ国家総動員トハ戦時(戦争ニ準ズベキ事変ノ場合ヲ含ム以下之ニ同ジ)ニ際シ (6) 目的達成ノ為、国ノ全カヲ最モ有効ニ發揮セシムル様、人的及物的資源ヲ (7) 運用スルヲ謂フ

第四条 政府ハ戦時ニ際シ国家総動員上必要アルトキハ、 (8) ノ定ムル所ニ依リ、帝国臣民ヲ (9) シテ総動員業務ニ従事セシムルコトヲ得

第二十条 政府ハ戦時ニ際シ国家総動員上必要アルトキハ、 (8) ノ定ムル所ニ依リ、 (10) 其ノ他ノ出版物ノ掲載ニ付、制限又ハ禁止ヲ為スコトヲ得……

問7 文中の (6) ~ (10) に入るもっとも適切な語句を、以下のア～ソからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。選択肢は一度しか使用できない。

ア 勅令	イ 条例	ウ 大権	エ 公文書	オ 教科書
カ 新聞紙	キ 統一	ク 統制	ケ 統合	コ 増産
サ 国防	シ 独立	ス 登録	セ 徴用	ソ 徴兵

問8 この史料の法律が制定された後の出来事として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

ア 矢内原忠雄が論説「国家の理想」によって東京帝国大学を辞職した。
 イ 日本文学報国会が結成された。
 ウ 国体明徴声明が出された。
 エ 文部省が『国体の本義』を発行し、国民思想の教化をはかった。

日本史

問9 この史料に関連する次の文章を読み、以下の問いに答えよ。

この史料は、第一次近衛内閣が、日中戦争の拡大に備えて軍需生産を優先させるために、^(b) での反対論をおさえ、年に制定した法律である。同内閣は、戦争遂行のための労働力や兵力を担う国民の育成を目的として、「挙国一致・尽忠報国・堅忍持久」をスローガンとする国民精神総動員運動を進めていた。この法律は、精神の総動員の次の段階として、人や物を議会の承認なしに動員する権限を政府に与えるものであった。同法に基づき、国民徴用令や価格等統制令などが出され、日本の総力戦体制が形成・^(c)維持されることとなった。

その後、第二次近衛内閣では、を総裁とするが結成された。その下部組織として、農村には部落会、都市部には町内会が組織され、さらにそのもとに114万ものが全国で作られ、政府の指示が徹底されていった。

1 文中の～に入るもっとも適切な語句を、以下のア～ソからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。選択肢は一度しか使用できない。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| ア 産業報国会 | イ 大政翼賛会 | ウ 翼賛政治会 |
| エ 陸軍大臣 | オ 天皇 | カ 内閣総理大臣 |
| キ 1936 | ク 1937 | ケ 1938 |
| コ 大日本政治会 | サ 青年団 | シ 隣組 |
| ス 枢密院 | セ 貴族院 | ソ 衆議院 |

2 下線部(b)について、この内閣の時の出来事として誤っているものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合には、オをマークせよ。

- ア 日中戦争が勃発した。
- イ 日独伊三国防共協定を結んだ。
- ウ 企画院を設置した。
- エ 東亜新秩序声明を出した。

3 下線部(c)によって導入された制度として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

- ア 切符制
- イ 供出制
- ウ 公定価格制
- エ 配給制

C 1945年8月に海外にいた日本人は、厚生労働省社会・援護局の資料などによると、軍関係者と一般民間人を合わせておよそ630万人から660万人といわれている。これらの人びとの多くは、主戦場となった地域や国策による移民の居留地にいた。滞在していた人数の多い順に主だった場所を当時の呼称で記せば、中華民国、満州国、朝鮮半島、台湾、ソ連、樺太や千島列島、オーストラリア、フィリピン、太平洋諸島などがあげられる。

問10 太平洋戦争末期のアジア・太平洋地域に関連する記述として正しいものを、以下のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

- ア 1945年の沖縄戦では中等学校の男女生徒たちも、戦闘要員や看護要員として動員された。
- イ 1944年10月、フィリピンのレイテ島沖海戦で日本の連合艦隊がほぼ壊滅し、特攻隊が初出撃した。
- ウ ベトナムでは、日本軍への米の拠出や凶作により、多くの餓死者がでたといわれている。
- エ 1945年8月に海外にいた日本人のうち、一般民間人は300万人を超えていた。

日本史

問11 1945年8月15日以降、ソ連軍の管理下にはいった日本兵や居留民に関する記述として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア およそ60万人がシベリアに抑留され、強制労働などにより約半数が死亡した。

イ およそ60万人がシベリアに抑留され、強制労働などにより約6万人が死亡した。

ウ およそ30万人がシベリアに抑留され、強制労働などにより約半数が死亡した。

エ およそ30万人がシベリアに抑留され、強制労働などにより約6万人が死亡した。

問12 終戦直後の日本国内の暮らしに関連する説明として正しいものを、以下のア～エからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて誤っている場合には、オをマークせよ。

ア 戦後処理などで通貨が増発されたため、急激なインフレーションが発生し、生活難がいつそう深刻となった。

イ 将兵の復員や軍需工場の閉鎖などにより、失業者が急増した。

ウ 厳しい凶作に見舞われ、米の総収量が1940～44年の平均と比べ、3割以上減少した。

エ 復員兵による農村への買出しなどにより、都市部の食料不足が解消された。

問13 日清戦争の勃発から、日本と中国の国交が正常化された日中共同声明の発表までにかかった年数としてもっとも近いものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア およそ40年

イ およそ60年

ウ およそ80年

エ およそ100年